

1 単元名 「高柵町おたからみつけ隊」 ～知りたい、伝えたい、高柵町のこと～

2 単元目標

- ・高柵町の「ひと・もの・こと」について、課題を解決するために、見学、聞き取り、調べ学習から必要な情報を収集し、活用することができる。
- ・高柵町にある「ひと・もの・こと」との関わりから高柵町の良さを見付け、大事にしていきたいおたからをいろいろな人に分かりやすく伝えることができる。
- ・学習を通して、自分たちと高柵町との関わりを考え、高柵町に愛着をもち、高柵町のおたからを広めるために自分でできることを進んで考え、取り組もうとする。

3 単元について

(1) 目指す児童の姿

【児童の現状】

- 〈主体的〉 ・自ら課題をみつけて取り組む一部の児童についていく形で学習に取り組む児童が多い。
- 〈対話的〉 ・目的意識をもって相手に話したり、自分の考えと比べながら聴いたりできる児童が少ない。
- 〈深い学び〉 ・授業で学習したことを日常生活につなげ、行動に移すことができる児童が少ない。

【目指す児童の姿】

- 〈主体的〉 ・調べたことや聴き合ったことに対して自分なりの考えをもち、次に取り組みたい課題を自ら見付けることができる児童。
- 〈対話的〉 ・自らの考えと友達の意見を比べ、認め合ったり違いを見付けたりしながら、より適切な選択をすることができる児童。
- 〈深い学び〉 ・高柵町のおたからを紹介したいという思いをもち、高柵町の良さを発信できる児童。

(2) 単元観

高柵小学校は全児童が高柵町に住んでおり、高柵町が好きだという児童が多い。本学級で、「高柵町が好き」というアンケートを実施したところ、92%の児童が「とても好き」「好き」と回答した。ところが、「高柵町にはどんな人があるのだろうか」「どんなものがあるのだろうか」「どんなことが行われているのだろうか」と聞いてみると、多くは知らない様子だった。以上のことから、高柵町の「ひと・もの・こと」をくわしく調べて紹介することは、児童が問題解決型の学習を進めていくうえで適した教材であるといえる。

本単元では、児童が住んでいる高柵町の「ひと・もの・こと」を題材とし、まとめ・表現活動ではそれをPRし、まず、1・2年生に向けて発表する。本学級では、一部の児童の考えで課題を見付けたりまとめたりすることが多いので、児童一人一人の疑問や考えを大切にできる授業を展開していきたい。そのために「わくわくタイム」では、本時の学習でしたいことをみんなで考えられる時間を取りたい。そのため「わくわくタイム」では、「ねえ・うんタイム」では、友達に伝える際にスカイメニューの発表ノートを活用し、視覚的にも分かりやすくしたり、今まで探検で見に行つたところをおたからマップにして掲示したりする。

また、単元の最後には全校児童と保護者に向けて、大事にしていきたいおたからを紹介する活動を設定する。自分も持っている情報を目的に合わせて選択し、表現していく力を付け、発信できるようにしたい。

(3) 手立て ㊸…主体的な学びへの手立て ㊹…対話的な学びへの手立て ㊺…深い学びへの手立て

手立て①：「ねえ・うんタイム」では、今まで調べてきたことをMyタブレットやおたからマップを使うことで、進んで聴き合うことができるようにする。㊸

手立て②：「どんだんタイム」では、活動や聴き合いで考えたことや思ったこと、次時の学習でしたいことを振り返りにまとめる。児童の思いをもとに次時の学習を展開することで、全員が意欲的に学習に取り組めるようにする。㊹

手立て③：高柵町に住んでいる両親や祖父母に話を聞いたり、自ら調べたりすることで、高柵町の良さをより身近に感じ、高柵町のおたからを大事にしていくための情報を発信できるようにする。㊺

高棚町をもっと知ろう (町探検) (1・3・5・7) 手立て①

見たことや知っていることを聴き合おう (2・4・6・8) 手立て①②

- ・町探検のとき、神社や寺など昔からある大きな建物を見付けたよ。
- ・田畑があって自然も豊かだね。虫や鳥もたくさんいるよ。
- ・高棚町にはたくさんさんのすきがあるね。どれもみんなで大事にしていきたいおたからだね。
- ・高棚町のことをくわしく知らない1・2年生に高棚町のおたからのことを知ってほしいな。
- ・分からないことがたくさんあるから、もっと調べたいな。

1・2年生に紹介したい高棚町のおたからについて調べよう (9~15) 手立て③

- ・ぼくは、〇〇がおたからだと思うよ。
- ・家の人にも聞いてみたよ。おじいちゃんやおばあさんは〇〇は高棚町のおたからと言っていたよ。
- ・高棚町や安城市のホームページでもおたからを発見したよ。

1・2年生に紹介する高棚町のおたからを決めよう (16 [本時]) 手立て①

- ・空臨寺や神明神社がおたからだと思うよ。
- ・田畑が多くて、野菜や果物をたくさん育てていることもおたからの一つだね。
- ・僕たちが遊んでいる公園は、避難するところでもあるんだね。そのために倉庫も置いてあるよ。それもおたからになるのかな。
- ・イチジク畑の水野さんのことも教えてあげたいな。

自分の紹介したいおたからを決めて調べたり、取材したりしよう (17~22) 手立て③

- ・〇〇についてもくわしく調べたいな。
- ・自分が知らない〇〇について調べてみたいな。
- ・調べて分かったことが増えたから、友達と協力して発表の準備をしよう。

グループに分かれて発表の準備をしよう。(23~35) 手立て①②③

- ・自分では調べていないこともあって、新しい発見があったよ。
- ・1・2年生に伝えるためにはどうしたら良いのかな。
- ・紙芝居にしたらどうかかな。

1・2年生に向けたおたから発表会を開こう (36) 手立て③

- ・1・2年生に紹介できてうれしいな。
- ・もっとたくさんの人に伝えたいな。
- ・1・2年生には難しく伝えてられなかったおたからがあったね。
- ・ハイラックフェスで年上の子やお家の人に発表するのはどうかかな。

高棚町のおたからを、ハイラックフェスで発表するために分かりやすくまとめよう (37~52) 手立て①②③

- ・1・2年生に紹介しおたからをレベルアップして、ハイラックフェスで紹介するのはどうか。
- ・1・2年生は2回目だから1・2年生に紹介したのとは違うおたからも紹介したいね。
- ・おたからポイントとこれからも大切にしていきたいためのお願ひもできたらいいね。
- ・僕たちみんなで大事にしておくおたからだから、高棚小学校のみんなにもランキングに投票してほしいね。

ハイラックフェスで発表しよう (53~59) 手立て③

- ・高棚町のいろいろなおたからを、学校のみんなやお家の人に紹介できてうれしいな。
- ・大事にしていきたいためにできることをしよう (60~65) 手立て③
- ・空臨寺や神明神社についてももう一度調べてみたよ。地域のみんながで掃除などをして大切にしているから、昔からずっと残っていると思うよ。
- ・おたからに選ばれた「ひと・もの・こと」に認定証を渡したいな。
- ・これからも高棚町のおたからを大事にしていきたいな。

5 本時の指導 (16/65)

(1) 本時の目標

町探検や取材、調べて気付いたことを聴き合い、1・2年生にどのおたからを紹介したいかを考え、選
 択することができる。
 (思考力・判断力・表現力等)

(2) 本時の視点

高棚町のおたからについて児童が発表した時に、「どうして〇〇を紹介したいのかな」と問い返すこ
 とで、一つ一つの「ひと・もの・こと」の魅力に改めて気付いたり、1・2年生により伝えたいことを
 選んだりできるようにする。

(3) 指導過程

	児童の反応	○教師支援 (◆ICTの活用)
わくわく (3)	<p>1・2年生に紹介したいおたからを3つ決めよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 高棚町にはおたからがたくさんあったね。 1・2年生に伝えたいことを選べるといいな。 	<p>○おたからマップを掲示しておくことで、今までに発 見したおたからを視覚的に分かりやすくする。</p> <p>◆おたからを紹介したいという意欲を高めるために、 見学時に自分で撮った写真やインターネットや本で 調べた写真を使いながら前時までにとまとめた発表ノ ートを確認する時間を設ける。</p>
じつくり (3)	<p>【お薬師・神明神社・空臨寺】灰カード</p> <ul style="list-style-type: none"> 4月に神明神社でお祭りがあったよ。 高棚小学校の始まりは空臨寺なんだよ。 <p>【あんだんて・キッズサポート】黄カード</p> <ul style="list-style-type: none"> あんだんてがあるから、おじいちゃん、おばあ ちゃんも安心だよ。 キッズサポートには、馬や羊がいるよ。 <p>【自然(虫、鳥)】緑カード</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校にも森や水辺があって、たくさんのお生き 物がいるよ。 おじいちゃんに聞いたら、昔はもつとたくさん の生き物がいたと言っていたよ。 <p>【南公園】水色カード</p> <ul style="list-style-type: none"> 南公園には、砂場用のおもちゃが置いてあつ て、みんなで使えるんだよ。 神社やお寺にも公園があるね。 <p>【人(温かさ)】桃カード</p> <ul style="list-style-type: none"> 探検に行つたときに、車が私たちを見付けて避 けてくれたり、停まってくれたりしたよね。 町内会長さんたちが高棚町に住んでいる人の ために、町内運動会を開いてくれているよ。 <p>【店】白カード</p> <ul style="list-style-type: none"> 探検で魚屋さんとか自転車屋さん、クリーニン グ屋さんを見つけたよ。 フェイブルでは自転車は直せないから、自転車 屋さんがあつて良かったね。 	<p>◆発表する児童の発表ノート(背景が色カードと同じ もの)をモニターに投影することで、意見を共有す るときに視覚的に分かりやすくする。</p> <p>○発表ノートの背景色と色カードの色を合わせるこ とで、友達の考えを視覚的に分かりやすくする。</p> <p>○挙手するとき色カードを手を持つよう促すこ とで、児童が意思表示をしたり、友達の考えを把握し たりする。</p> <p>○地域の人の思いと自分の思いを分けて板書すること で、同じおたからでも理由に相違点があることに気 付き、より良い選択ができるようにする。</p> <p>○教師が「どうして〇〇を紹介したいのかな」と問い 返すことで、児童がより深い思いを話し、一つ一つ の「ひと・もの・こと」の魅力に改めて気付いたり、 1・2年生により伝えたいことを選んだりできるよ うにする。</p> <p>○紹介したいおたからをクラス全体で3つに決めるた めに、適宜、色カードを挙げさせる時間を設けるこ とで、自分や友達の思いや考えを確認できるように する。</p>
ねえ、うん (30)	<ul style="list-style-type: none"> 大事にしていききたいものだから紹介できるこ とになって嬉しいな。 気付いていなかったおたからポイントがあつ たから、私も調べてみたいな。 紹介するためにもう一度探検に行つて、くわ しく見てみたいな。 	<p>○1・2年生のために考えたことを全体の場で共有す ることで、これからの調べ学習に目的意識をもつて 臨めるようにする。</p> <p>○聴き合いを通して考えたことや、次時に学習したい ことを振り返り(発表ノート)に記入し共有するこ とで、次時の調べ学習に意欲的に取り組めるよう にする。</p>

(4) 評価

町探検や取材、調べて気付いたことを聴き合い、1・2年生にどのおたからを紹介したいかを考え、
 選択することができたか、聴き合いの様子や振り返りの記述から判断する。